

# ひとつの花だより

2022

春・夏号



一昨年の初めより世の中を混乱に導いた新型コロナウイルス感染も、まだまだ収束ではないものの世の中が動き始めました。

その間、ひとつの花では、利用者への感染対策や、支援先のコミュニケーションをしっかりと取りながら、安定した利用が出来る環境を作っていました。この新型コロナの時期には経済が低迷したことにより作業依頼が少なくなる傾向にありますが、農業関係では影響もなく順調で、作業内容も出荷をメインに、収穫や除草等と外での作業が主となり、感染防止対策の一要因にもなりました。

ただこの間、感染対策上、アナログのコミュニケーションが少なかったことは、非常に残念でした。早く終息となり、作業も親睦も、さらに深めていきたいと思っています。

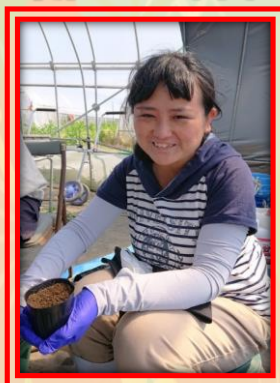
最近、見学者や研修者も増え、支援員一同、更なる研鑽が必要と認識しています。「仲良く、楽しく」をモットーに、笑顔づくりに邁進します。



NPO法人 ひとつの花  
理事長 橋本 正行



## ★新しい仲間



4月1日から新たにB型に1名の新しい仲間が増えました。

入職してから3ヶ月が経ち、ひとつの花の雰囲気や仕事に少しずつ慣れてきました。

農作業が特に好きだと教えてくれたとおり、ネギやニラ畑の除草をしているときの彼女は活き活きしています。

これからも農作業をする機会はたくさんあるので、活躍を期待します。

## ★実習生



南那須特別支援学校から2週間、高等部3年生の実習生が来てくれました。

写真は、甘納豆のパッケージにシールを貼っているところです。細かい作業は苦手意識があると教えてくれましたが、粘り強く取り組むことができました。

ひとつの花での経験を、これからの進路決定に活かしてほしいと思います。



# 作業風景

## JA アグリうつのみやの苺ハウスでの作業



### 収穫作業

昨年までは、加工用苺の収穫を行っていましたが、今年は生食用の苺の収穫に挑戦しました。

初めての試みで上手くできるか心配でしたが、皆さん習得が早く、傷をつけず、ツルを残さず綺麗に摘むことができていました。

### 苗用ポットへの土詰め作業

ポットひとつひとつに、水をかけたときに沈まないよう圧をかけて丁寧に土を詰めていきました。根気のある作業でしたが、集中して取り組むことができました。



### 行事食の飾り作り

農作業だけでなく、工作作業等も行います。

給食の行事食で使う七夕の短冊を作っているところです。

写真の彼は、折り紙で織り姫を折っています。



### エコファーム HAGA でネギの出荷準備

専用の機械でネギの皮をむいているところです。機械に任せればOKというわけではなく綺麗にむくにはコツがいるため2人とも真剣です。



特定非営利活動法人

ひとつの花 

宇都宮市下岡本町 4063

TEL/FAX:028-680-7400(携帯:080-9092-0843)

月曜日～金曜日 8:00～17:00

E-mail : hitotsunohana@blue.ocn.ne.jp

担当 : サービス管理責任者 菅野谷 (すがのや)

★見学ご希望の方は、事前にご連絡ください。

JR 岡本駅から(宇都宮  
駅から1駅)徒歩約5分

